

組立・施工説明書

SSポートGⅡ ゆき盛くんⅡ・耐風くんⅡ 横連棟・間口延長・3台用



改訂 ・ゆき盛くんⅡ・耐風くんⅡ light を追加しました。

《お願い》

商品の組立て、施工に従事される方を対象とした説明書です。
商品を長く安全にお使いいただくための、商品の組立方法、施工方法をまとめたものです。本書をよくお読みいただき、安全に正しく組立て、施工を行ってください。

はじめにお読みください

このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- この説明書は、必ず組立・施工される方にお渡しください。
- お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

本書内の表示

商品の組立、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表示をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の組立、施工を行ってください。

表 記	意 味
▲ 注意	取扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要な傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度
お願い	取扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要のない程度の傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

ポイント	商品の組立、施工を行う際の作業のポイントを示しています。
-------------	------------------------------

- 本説明書は、「SSポートGⅡ／ゆき盛くんⅡ・耐風くんⅡ 横連棟・間口延長・3台用」の組立・施工について説明しています。
SSポートGⅡ／ゆき盛くんⅡ・耐風くんⅡ 本体の組立・施工要領については、商品に同梱の組立・施工説明書を併用してご覧ください。
- 3台用の場合、梁を連結すると重量が約90kgになります。
移動式クレーン車などを用いて施工してください。

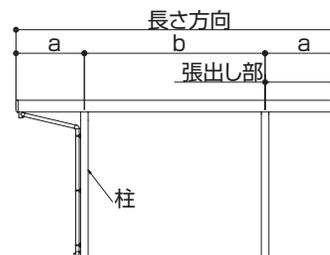
目次

■安全にお取り扱いいただくために	P.1
■全体構成図	P.2
■折板詳細	P.2
■寸法図	P.3
■基礎について	P.6
■組立・施工	
①柱の切断・加工	P.9
②横材の切断・加工	P.10
③鼻隠しの切詰・加工	P.10
④柱の取付（側柱）	P.11
⑤柱の取付（連棟柱）	P.12
⑥梁連結材の取付	P.13
⑦梁の連結	P.14
⑧梁連結カバーの取付	P.14
⑨横材の取付	P.14
⑩コンクリートの打込み	P.15
⑪折板・鼻隠し（側面）の加工	P.15
⑫折板・鼻隠し（側面）の取付	P.16
⑬鼻隠し（水上側）の取付	P.17
⑭鼻隠し（水上側）の連結	P.18
⑮鼻隠し（水下側）の取付	P.19
⑯鼻隠し（水下側）の連結	P.20
■雨樋の取付	P.21
■同梱一覧	P.22

⚠ 注意

設置上の注意

- 建物の屋根雪が落ちる場所には取付けないでください。
- このカーポートは、下記の地域用です。
積雪50cm(雪比重0.3)地域用[積載荷重]1500N/m²(153.0kgf/m²)
積雪100cm(雪比重0.3)地域用[積載荷重]3000N/m²(306.1kgf/m²)
積雪150cm(雪比重0.3)地域用[積載荷重]4500N/m²(459.2kgf/m²)
- 長さ方向の張出し部のみ切詰めると、カーポート屋根部の荷重バランスが崩れ積雪や暴風時に商品が破損するおそれがあります。切詰めを行う際は、おおむね規格サイズの長さ比率(a:b:a)になる位置に柱移動を行ってください。
- 給湯器や暖房機などの熱排気が商品内にこもるような場所に設置しないでください。排気による中毒のおそれがあります。
- 塀など隣接して設置する場合は、風のおおりにより商品が接触するのを防ぐため、間隔を十分あけてください。



基礎工事の注意

- 地盤の緩い所では基礎をさらに大きくしてください。
- 基礎コンクリートには塩素系の混和材(急結剤など)や海砂を使用しないでください。柱の腐食の原因となります。
- 凍結破損防止のため、基礎部に割栗石、砂利または碎石を敷き柱に水抜き穴をあけてください。
- 屋根ふき材(折板)の取付けは、基礎コンクリートが確実に固まってから行ってください。基礎コンクリートは、4~7日の養生期間が必要です。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は凍上線の下まで基礎を設けてください。強度低下の原因となります。
- 柱などを立ててからコンクリート詰めをしてください。コンクリートを入れた後に柱を立てると、柱内部に水がたまり凍結破損の原因となります。

組立・施工上の注意

- 組立は所定のねじを使用し、最後まで締付けてください。締付け不良は漏水や性能低下および事故の原因になります。
- 本説明書に記載以外のみだりな商品の改造や変更は絶対に行わないでください。
- 高所作業になる時は安全処置をとって作業をしてください。
- 作業を行う際は、作業に適した服装で、適切な保護具(保護帽、安全带、眼・耳・手・足の保護具)を着用し、安全に作業を行ってください。
- 作業場所の整理整頓を行うとともに、安全確保を行ってください。
- 商品の運搬、組立て、取付けは相応の人数で行ってください。
- ねじに塗布されているコーティング剤が皮膚に付着した場合は、石けんでよく洗ってください。皮膚に直接接触することにより、かぶれが起こるおそれがあります。口に入ってしまった場合は、すぐに吐き出し医師の診断を受けてください。

シーリングについて

- 「シーリングマーク」で表示している箇所のシーリングは必ず行ってください。シーリングがされないと、漏水の原因となります。

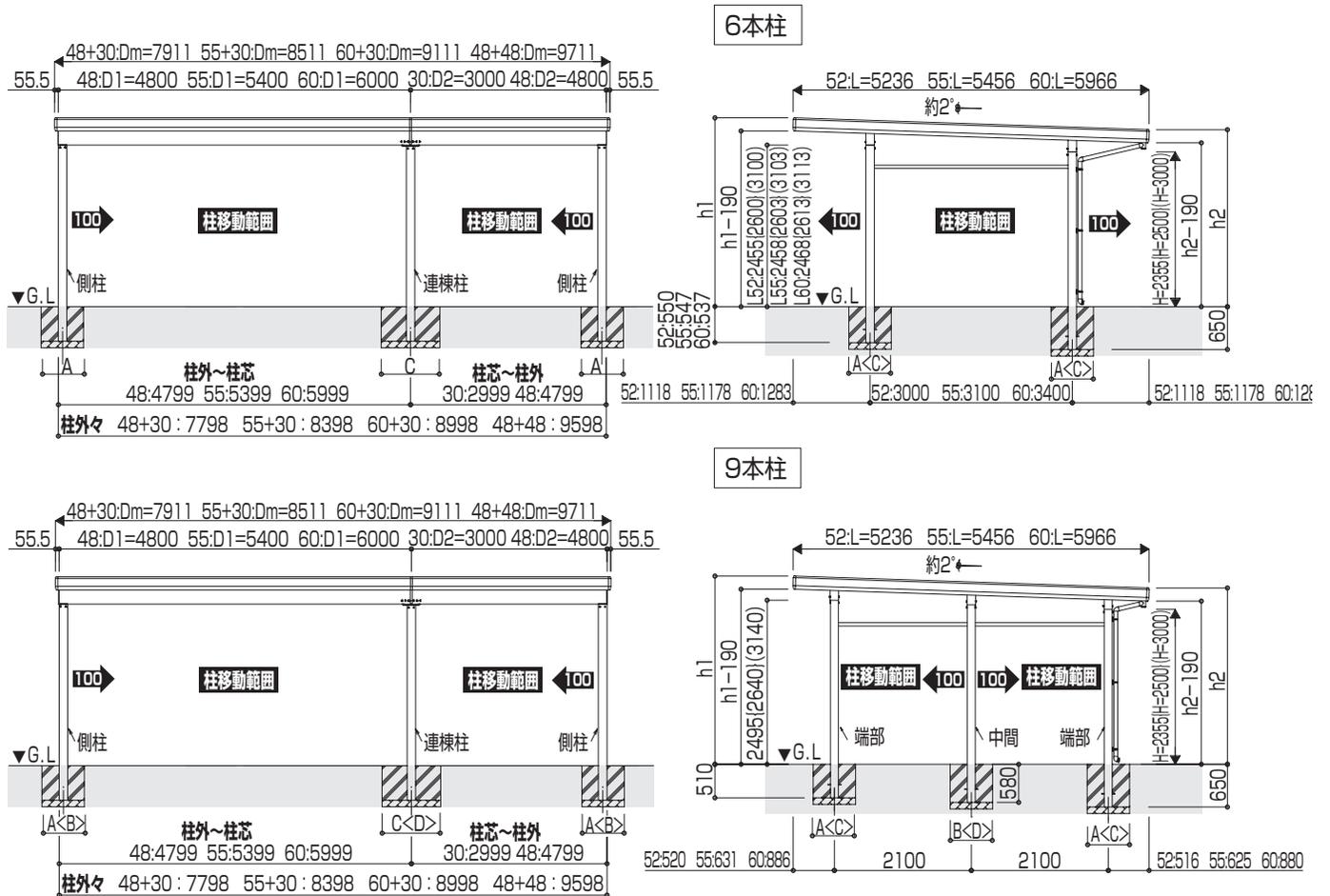


お願い

- 給湯器や暖房機などの熱排気が商品にあたらないように施工してください。排気による塗装劣化・ハクリのおそれがあります。
- モルタルやコンクリートなどが商品の表面に付着した場合は、速やかに拭き取ってください。シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 施工の後にボルト・ねじを増し締めしてください。

■寸法図

■SSポートGⅡ (横連棟)

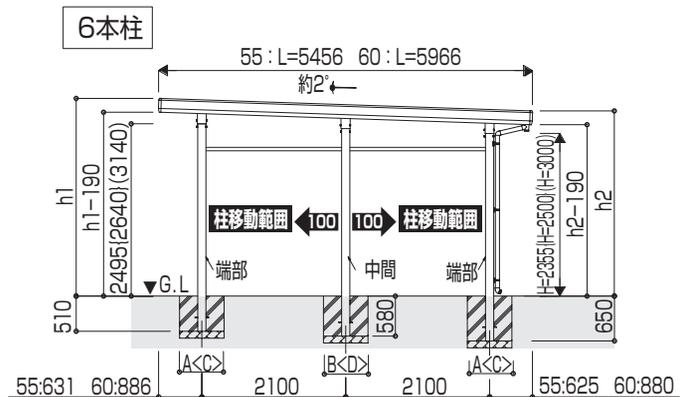
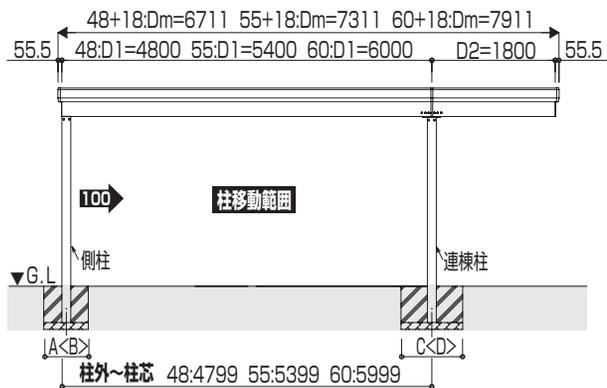
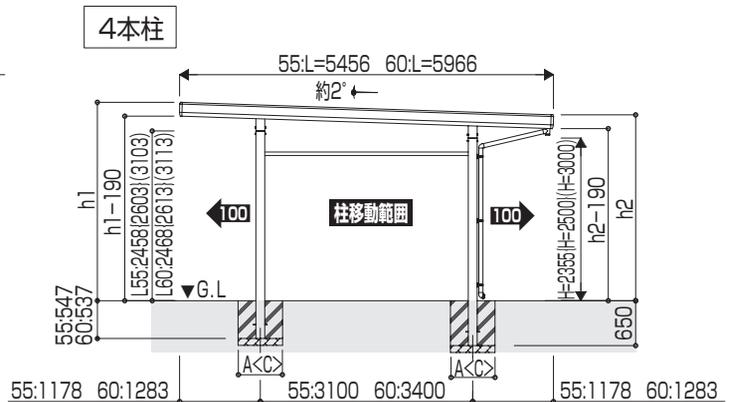
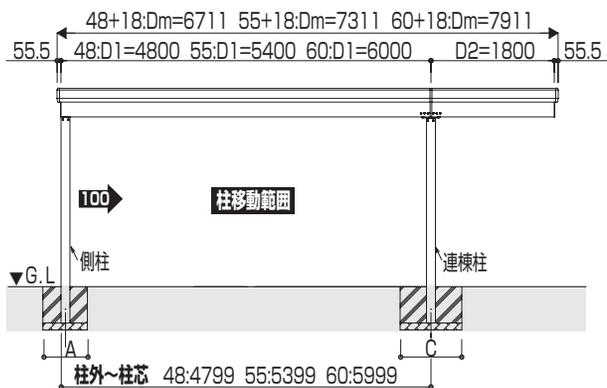


積雪量	柱本数	奥行サイズ	h1	h2
100cm	6{6}(6)	L52	2868{3013}(3513)	2694{2839}(3339)
		L55	2873{3018}(3518)	2692{2837}(3337)
		L60	2886{3031}(3531)	2688{2833}(3333)
100cm 6本柱 タイプ	9{9}(9)	L52	2858{3003}(3503)	2685{2830}(3330)
		L55	2862{3007}(3507)	2681{2826}(3326)
		L60	2871{3016}(3516)	2673{2818}(3318)
150cm [L]	9{9}(9)	L52	2888{3033}(3533)	2714{2859}(3359)
		L55	2891{3036}(3536)	2710{2855}(3355)
		L60	2900{3045}(3545)	2702{2847}(3347)

() 内寸法は、ハイルーフ柱H3000の場合
 { } 内寸法は、セミハイルーフ柱H2500の場合
 < >内は、連棟柱の端部・中間の基礎寸法です。

4 寸法図 (単位: mm)

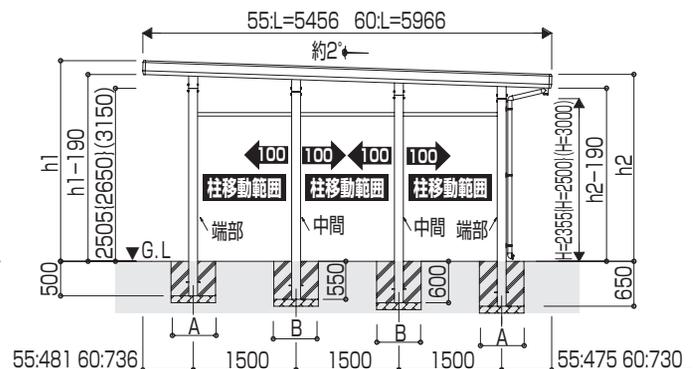
■SSポートGⅡ (間口延長)



積雪量	柱本数	奥行サイズ	h1	h2
100cm	4{4}(4)	L55	2873(3018){(3518)}	2692(2837){(3337)}
		L60	2886(3031){(3531)}	2688(2833){(3333)}
150cm	6{6}(6)	L55	2891(3036){(3536)}	2710(2855){(3355)}
		L60	2900(3045){(3545)}	2702(2847){(3347)}

() 内寸法は、ハイルーフ柱H3000の場合
 { } 内寸法は、セミハイルーフ柱H2500の場合
 < >内は、連棟柱の端部・中間の基礎寸法です。

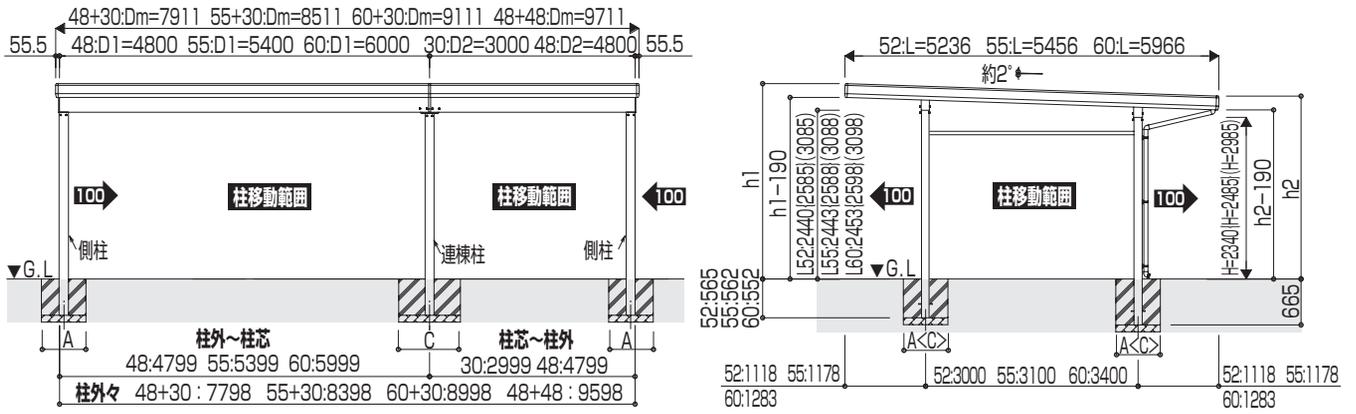
■SSポートGⅡ (3台用)



積雪量	柱本数	奥行サイズ	h1	h2
100cm	8	L55	2895(3040){(3540)}	2714(2859){(3359)}
		L60	2905(3050){(3550)}	2707(2852){(3352)}

() 内寸法は、ハイルーフ柱H3000の場合
 { } 内寸法は、セミハイルーフ柱H2500の場合

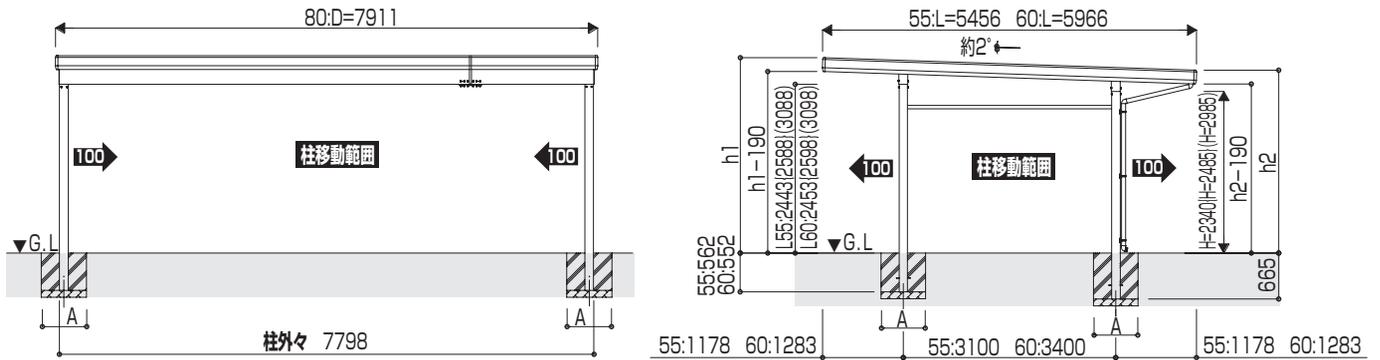
■ゆき盛くんⅡ・耐風くんⅡ(横連棟)



積雪量	柱本数	奥行サイズ	h1	h2
50cm	6{6}(6)	L52	2823{2968}(3468)	2650{2795}(3295)
		L55	2829{2974}(3474)	2648{2793}(3293)
		L60	2842{2987}(3487)	2644{2789}(3289)

() 内寸法は、ハイルーフ柱H3000の場合
 { } 内寸法は、セミハイルーフ柱H2500の場合
 < >内は、連棟柱の基礎寸法です。

■ゆき盛くんⅡ・耐風くんⅡ(3台用)



積雪量	柱本数	奥行サイズ	h1	h2
30cm (light)	4	L55	2858{3003}(3503)	2677{2822}(3322)
50cm		L60	2871{3016}(3516)	2673{2818}(3318)

() 内寸法は、ハイルーフ柱H3000の場合
 { } 内寸法は、セミハイルーフ柱H2500の場合

6 基礎について

■基礎について

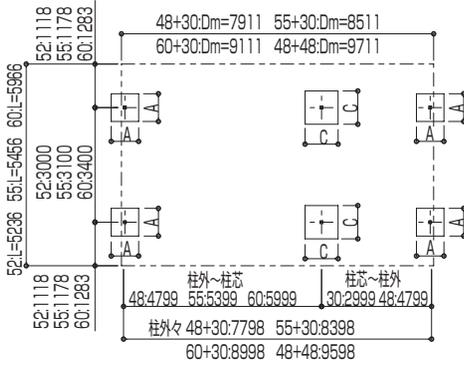
柱の位置決め

お願い

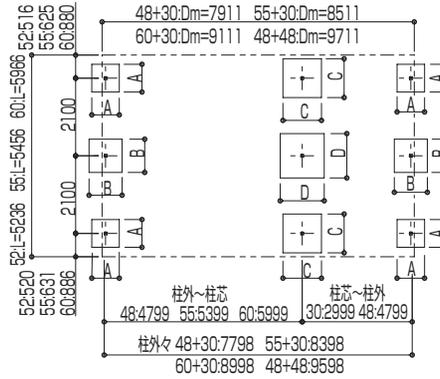
柱位置を決める際、家屋の屋根、軒などにカーポートが干渉しないように考慮してください。

サイズにより柱角寸法が異なるため、本寸法図(横連棟/3台用)は、**柱外々**での寸法を示しています。

横連棟

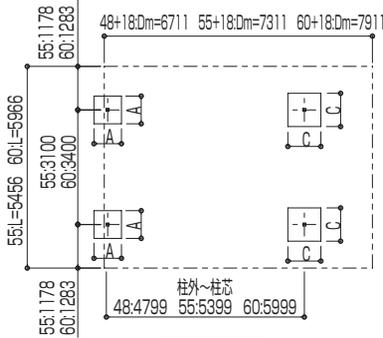


水上側

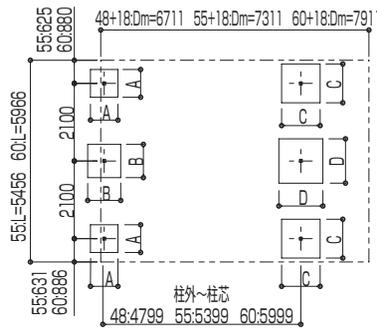


水上側

間口延長

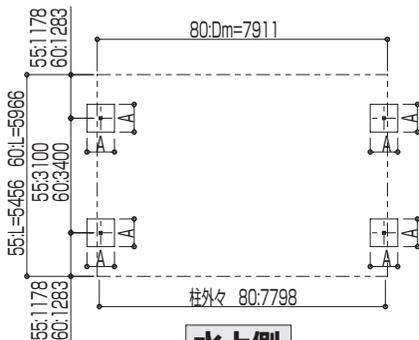


水上側

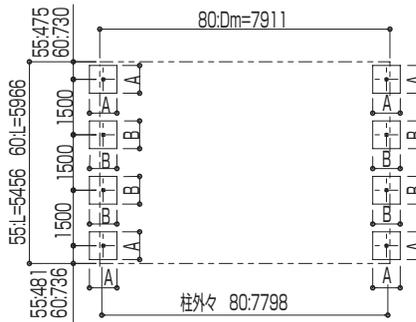


水上側

3台用



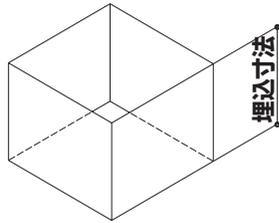
水上側



水上側

基礎寸法

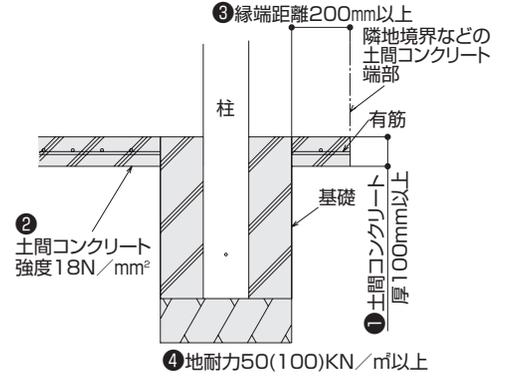
- 基礎寸法は、右表を基に積雪量、柱高さ、本体サイズおよび地耐力に従ってください。
- 基礎は、①独立基礎と②土間コンクリート考慮基礎の2種類があります。②の場合は、『土間コンクリート考慮の基礎条件』を満たしていることを確認してください。
- 寒冷地で凍上するおそれがある場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。



埋込寸法
SSポートGⅡ
 : 500mm以上
ゆき盛くんⅡ・耐風くんⅡ
 : 550mm以上

土間コンクリート考慮の基礎条件

- ①土間コンクリート厚 : 100mm以上、有筋
- ②土間コンクリート強度: 18N/mm²以上
- ③縁端距離 : 200mm以上
- ④地耐力 : 50(100)KN/m²以上



■SSポートGⅡ

積雪量	柱高さ H(mm)	本体 サイズ	柱本数	独立基礎								土間コンクリート考慮基礎															
				地耐力: 50KN/m ²				地耐力: 50KN/m ²				地耐力: 100KN/m ²															
				サイドパネル無				サイドパネル有				サイドパネル無				サイドパネル有				サイドパネル無				サイドパネル有			
A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
100cm Aタイプ	2355	55-48-30	6	640	-	800	-	660	-	800	-	640	-	800	-	430	-	530	-	430	-	530	-				
		60-48-30		670	-	830	-	700	-	830	-	670	-	830	-	450	-	550	-	450	-	550	-				
		55-55-30		680	-	830	-	680	-	830	-	680	-	830	-	450	-	560	-	450	-	560	-				
		60-55-30		710	-	870	-	710	-	870	-	710	-	870	-	470	-	610	-	470	-	610	-				
		55-60-30		720	-	860	-	720	-	860	-	720	-	860	-	470	-	570	-	470	-	570	-				
		52-48-48		610	-	870	-	610	-	870	-	610	-	870	-	400	-	570	-	400	-	570	-				
	2500 3000	55-48-30	6	640	-	800	-	780	-	930	-	640	-	800	-	430	-	530	-	440	-	750	-				
		60-48-30		670	-	830	-	820	-	980	-	670	-	830	-	450	-	550	-	470	-	790	-				
		55-55-30		680	-	830	-	790	-	940	-	680	-	830	-	450	-	560	-	450	-	750	-				
		60-55-30		710	-	870	-	830	-	990	-	710	-	870	-	470	-	610	-	470	-	800	-				
		55-60-30		720	-	860	-	800	-	950	-	720	-	860	-	470	-	570	-	470	-	760	-				
		52-48-48		610	-	870	-	730	-	940	-	610	-	870	-	400	-	570	-	410	-	770	-				
100cm Bタイプ	2355	55-48-30	9	510	560	630	700	510	560	630	700	510	560	630	700	390	390	420	460	390	390	420	460				
		60-48-30		540	560	670	700	540	560	670	700	540	560	670	700	390	390	450	460	390	390	450	460				
		55-55-30		530	590	680	720	530	590	680	720	530	590	680	720	390	390	430	480	390	390	430	480				
		60-55-30		570	590	700	720	570	590	700	720	570	590	700	720	390	390	460	480	390	390	460	480				
		55-60-30		570	630	680	750	570	630	680	750	570	630	680	750	390	410	450	500	390	410	450	500				
		52-48-48		490	560	670	770	490	560	670	770	490	560	670	770	390	390	450	510	390	390	450	510				
	2500 3000	55-48-30	9	510	560	630	700	600	670	730	810	510	560	630	700	390	390	420	460	390	390	420	460				
		60-48-30		540	560	670	700	650	670	790	810	540	560	670	700	390	390	450	460	390	390	590	600				
		55-55-30		530	590	680	720	600	680	740	820	530	590	680	720	390	390	430	480	390	390	530	600				
		60-55-30		570	590	700	720	660	680	800	820	570	590	700	720	390	390	460	480	390	390	590	610				
		55-60-30		570	630	680	750	610	690	740	830	570	630	680	750	390	410	450	500	390	410	550	620				
		52-48-48		490	560	670	770	570	670	720	830	490	560	670	770	390	390	450	510	390	390	510	630				
150cm	2355	55-48-30	9	620	680	760	850	620	680	760	850	620	680	760	850	410	460	510	560	410	460	510	560				
		60-48-30		660	680	820	850	660	680	820	850	660	680	820	850	440	460	540	560	440	460	540	560				
		55-55-30		650	720	790	880	650	720	790	880	650	720	790	880	430	480	520	600	430	480	520	600				
		60-55-30		690	720	850	880	690	720	850	880	690	720	850	880	460	480	590	600	460	480	590	600				
		55-60-30		680	750	820	910	680	750	820	910	680	750	820	910	450	500	540	610	450	500	540	610				
		52-48-48		600	680	820	940	600	680	820	940	600	680	820	940	400	460	540	620	400	460	540	620				
	2500 3000	55-48-30	9	620	680	760	850	620	680	760	850	620	680	760	850	410	460	510	560	410	460	510	590				
		60-48-30		660	680	820	850	660	680	820	850	660	680	820	850	440	460	540	560	440	460	580	590				
		55-55-30		650	720	790	880	650	720	790	880	650	720	790	880	430	480	520	600	430	480	520	600				
		60-55-30		690	720	850	880	690	720	850	880	690	720	850	880	460	480	590	600	460	480	590	600				
		55-60-30		680	750	820	910	680	750	820	910	680	750	820	910	450	500	540	610	450	500	540	610				
		52-48-48		600	680	820	940	600	680	820	940	600	680	820	940	400	460	540	620	400	460	540	620				

8 基礎について

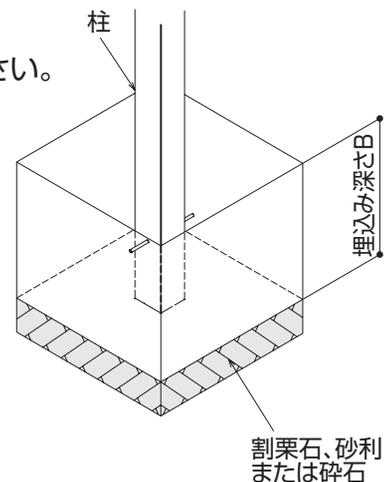
積雪量	柱高さ H(mm)	本体 サイズ	柱本数	独立基礎																土間コンクリート考慮基礎															
				地耐力：50KN/m ²																地耐力：100KN/m ²															
				サイドパネル無								サイドパネル有								サイドパネル無								サイドパネル有							
				A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D								
間 口 延 長	100cm	2355	4	55-48-18	640	-	940	-	660	-	940	-	640	-	940	-	430	-	620	-	430	-	620	-											
				60-48-18	670	-	940	-	700	-	940	-	670	-	940	-	450	-	620	-	450	-	620	-											
				55-55-18	680	-	940	-	680	-	940	-	680	-	940	-	450	-	620	-	450	-	620	-											
				60-55-18	710	-	980	-	710	-	980	-	710	-	980	-	470	-	640	-	470	-	640	-											
				55-60-18	720	-	940	-	720	-	940	-	720	-	940	-	470	-	620	-	470	-	620	-											
				60-60-18	750	-	980	-	750	-	980	-	750	-	980	-	490	-	640	-	490	-	640	-											
		2500 3000	4	55-48-18	640	-	940	-	780	-	980	-	640	-	940	-	430	-	620	-	440	-	790	-											
				60-48-18	670	-	940	-	820	-	980	-	670	-	940	-	450	-	620	-	470	-	790	-											
				55-55-18	680	-	940	-	790	-	980	-	680	-	940	-	450	-	620	-	450	-	790	-											
				60-55-18	710	-	980	-	830	-	1030	-	710	-	980	-	470	-	640	-	470	-	840	-											
				55-60-18	720	-	940	-	800	-	1030	-	720	-	940	-	470	-	620	-	470	-	790	-											
				60-60-18	750	-	980	-	840	-	1030	-	750	-	980	-	490	-	640	-	490	-	840	-											
	150cm	2355	6	55-48-18	620	680	890	990	620	680	890	990	620	680	890	990	410	460	590	650	410	460	590	650											
				60-48-18	660	680	890	990	660	680	890	990	660	680	890	990	440	460	590	650	440	460	590	650											
				55-55-18	650	720	890	990	650	720	890	990	650	720	890	990	430	480	590	660	430	480	590	660											
				60-55-18	690	720	950	990	690	720	950	990	690	720	950	990	460	480	640	660	460	480	640	660											
				55-60-18	680	750	890	990	680	750	890	990	680	750	890	990	450	500	590	660	450	500	590	660											
				60-60-18	730	750	950	990	730	750	950	990	730	750	950	990	480	500	640	660	480	500	640	660											
		2500 3000	6	55-48-18	620	680	890	990	620	680	890	990	620	680	890	990	410	460	590	650	410	460	590	650											
				60-48-18	660	680	890	990	660	680	890	990	660	680	890	990	440	460	590	650	440	460	590	650											
				55-55-18	650	720	890	990	650	720	890	990	650	720	890	990	430	480	590	660	430	480	590	660											
				60-55-18	690	720	950	990	690	720	950	990	690	720	950	990	460	480	640	660	460	480	640	660											
				55-60-18	680	750	890	990	680	750	890	990	680	750	890	990	450	500	590	660	450	500	590	660											
				60-60-18	730	750	950	990	730	750	950	990	730	750	950	990	480	500	640	660	480	500	640	660											
3 台 用	100cm	55-80	8	55-80	550	600	-	-	550	600	-	-	550	600	-	-	390	400	-	-	390	400	-	-											
				60-80	600	600	-	-	600	600	-	-	600	600	-	-	400	400	-	-	400	400	-	-											

■ゆき盛くんII・耐風くんII

積雪量	柱高さ H(mm)	本体 サイズ	柱本数	独立基礎								土間コンクリート考慮基礎				
				地耐力：50KN/m ²								地耐力：50KN/m ²				
				サイドパネル無				サイドパネル有				-				
A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D					
横 連 棟	50cm	2340	6	55-48-30	550	-	680	-	600	-	740	-	550	-	680	-
				60-48-30	570	-	710	-	640	-	780	-	570	-	710	-
				55-55-30	580	-	710	-	620	-	750	-	580	-	710	-
				60-55-30	610	-	740	-	660	-	800	-	610	-	740	-
				55-60-30	610	-	730	-	630	-	760	-	610	-	730	-
				52-48-48	540	-	740	-	590	-	750	-	540	-	740	-
		2485 2985	6	55-48-30	550	-	680	-	730	-	880	-	550	-	680	-
				60-48-30	570	-	710	-	770	-	930	-	570	-	710	-
				55-55-30	580	-	710	-	740	-	890	-	580	-	710	-
				60-55-30	610	-	740	-	790	-	940	-	610	-	740	-
				55-60-30	610	-	730	-	750	-	900	-	610	-	730	-
				52-48-48	540	-	740	-	710	-	890	-	540	-	740	-
3 か 用	30cm (light) 50cm	55-80	4	55-80	700	-	-	-	780	-	-	-	700	-	-	-
				60-80	730	-	-	-	830	-	-	-	730	-	-	-

基礎部の施工

- ① 「寸法図・基礎について」を参考に柱埋込み位置を決めてください。
- ② 基礎寸法を参考に穴を掘ってください。
- ③ 割栗石、砂利または碎石を敷き詰め必ず突き固めてください。
- ④ 水勾配を付けるため、P.9の表を参考に各穴の深さを調整してください。



■組立・施工

①柱の切断・加工

柱は切断する場合と切断しない場合の2種類より選択してください。

⚠ 注意

側柱と連棟柱で柱長さが異なります。
梁の見付けが250mmの場合は、11mm、
280mmの場合は、13.5mm連棟柱を
切詰めるか、深く埋め込んでください。

柱を切断しない場合

〈柱を切断しない場合の埋込み深さB〉
柱を切断しない場合は右記の埋込み深さを確保してください。

■SSポートGⅡ

側面から見た柱本数	呼称長さL	埋込み深さB	
		水上側	水下側
2	52	550	650
	55	547	650
	60	537	650
3	52/55/60	510	580
4	52/55/60	500	550

■ゆき盛くんⅡ・耐風くんⅡ

側面から見た柱本数	呼称長さL	埋込み深さB	
		水上側	水下側
2	52	565	665
	55	562	665
	60	552	665

柱を切断する場合

- ①各穴に入る柱を決めてください。
- ②穴底からの埋込み深さを測定してください。

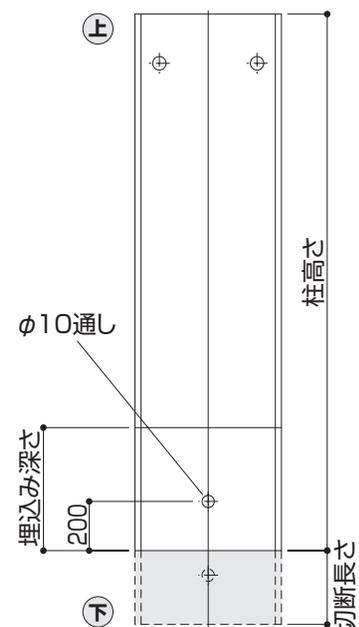
ポイント

埋込み深さは、SSポートGⅡの場合は**500mm以上**、
ゆき盛くんⅡ・耐風くんⅡの場合は**550mm以上**を
確保してください。

- ③測定した埋込み寸法の誤差寸法と屋根勾配
(下表参照)を考慮して、各柱の切断寸法を決め
下端を切断してください。

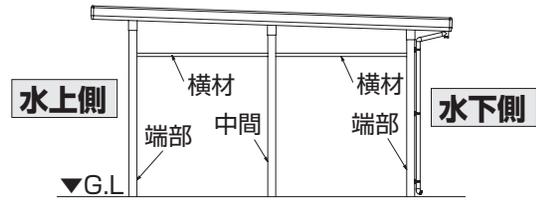
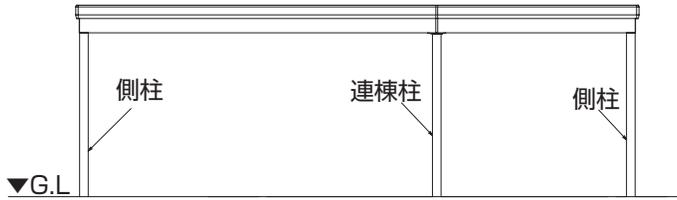
側面から見た柱本数	呼称長さL	柱ピッチ	1ピッチあたりの柱の長さの差
2	52	3000	100
	55	3100	103
	60	3400	113
3	52/55/60	2100	70
4	52/55/60	1500	50

- ④柱を切断し、アンカー用の穴を失った場合は、右図を参考に穴加工(φ10通し)を施してください。



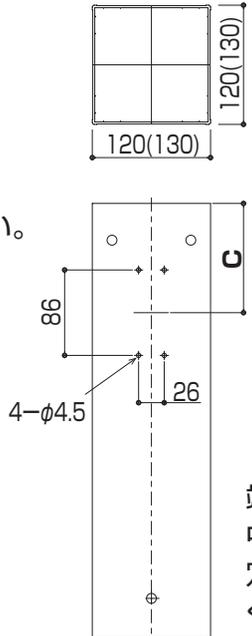
10 組立・施工

2 横材の切断・加工



横材を取付ける場合

表を参考に、横材取付位置に穴加工($\phi 4.5$)を施してください。横材の切断寸法は、取付ける柱の外形寸法(120/130)により異なりますので、確認の上取付けてください。



端部の柱は片面、中間の柱は両面に穴加工を施してください。

横材取付穴加工位置C(側柱)

側面から見た柱本数	呼称長さL	水上側	水下側
2	52	330	230
	55	333	230
	60	343	230
3	52/55/60	370	300 230
4	52/55/60	380	330 280 230

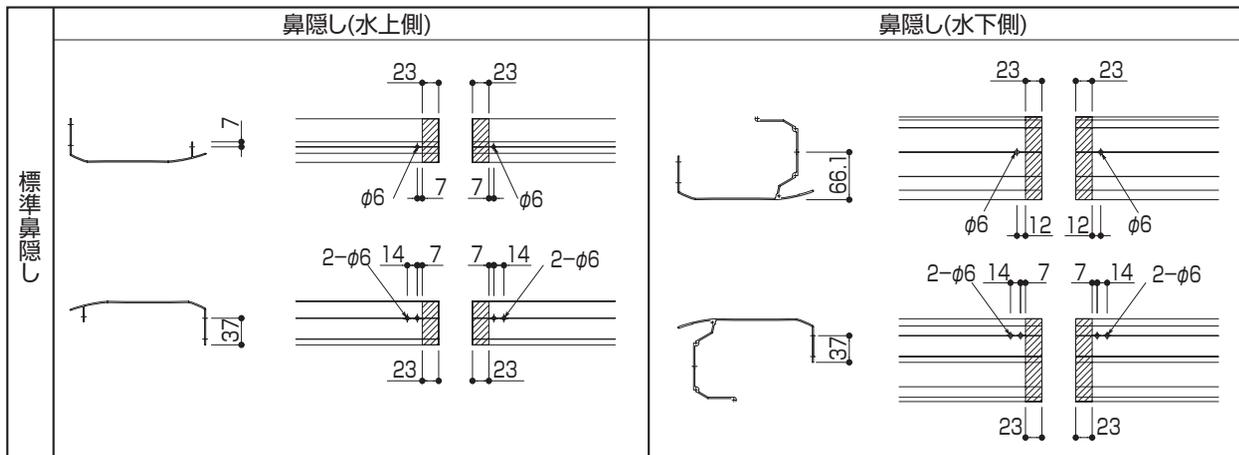
横材取付穴加工位置C(連棟柱)

側面から見た柱本数	呼称長さL	水上側	水下側
2	52	319 (316.5)	219 (216.5)
	55	322 (319.5)	219 (216.5)
	60	332 (329.5)	219 (216.5)
3	52/55/60	359 (356.5)	289 (286.5) 219 (216.5)

梁見付けが280mmの梁を使用する場合の加工位置は()の寸法になります。

3 鼻隠しの切詰・加工

$\phi 5$ の既設穴は $\phi 6$ に広げてください。

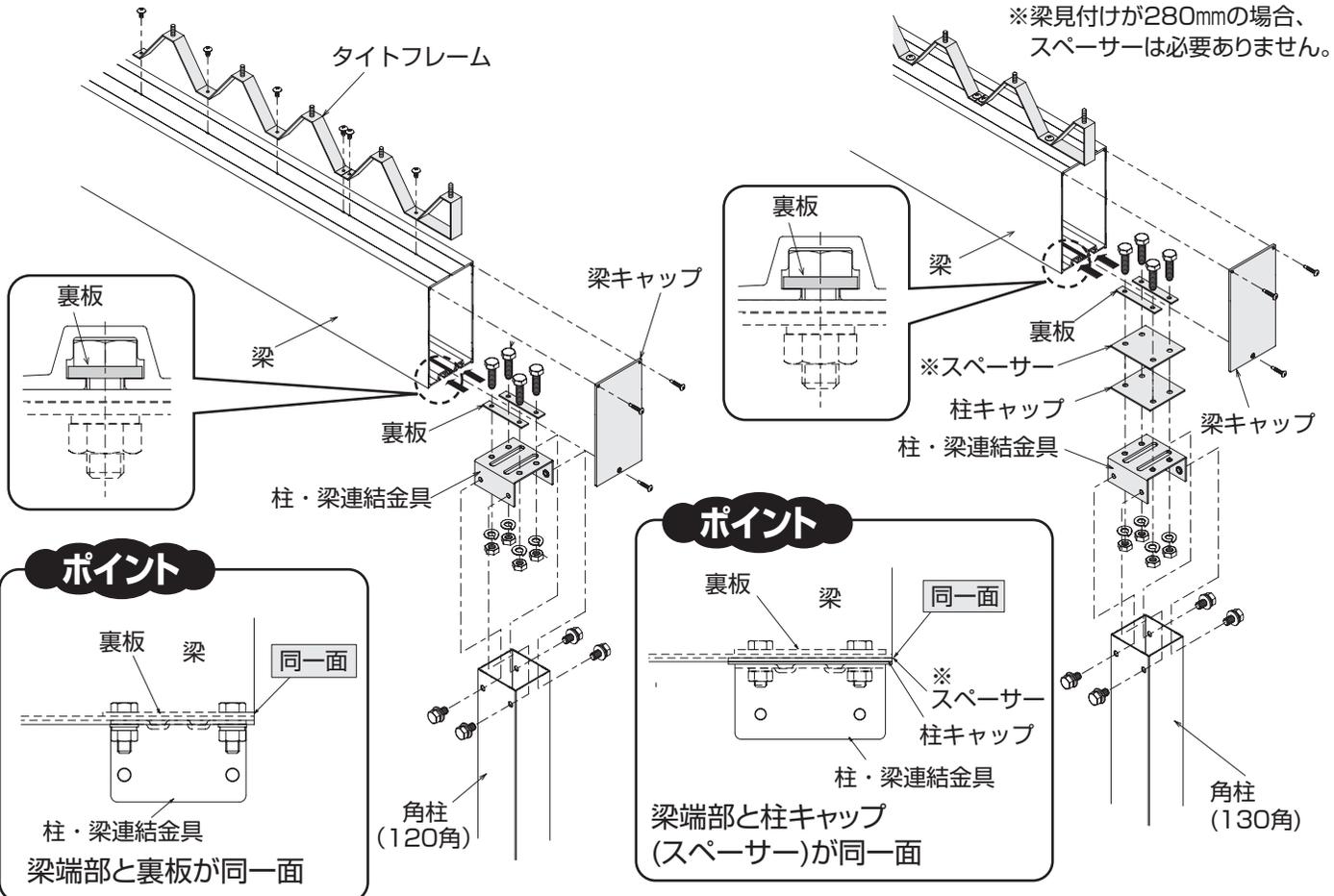


4 柱の取付(側柱)

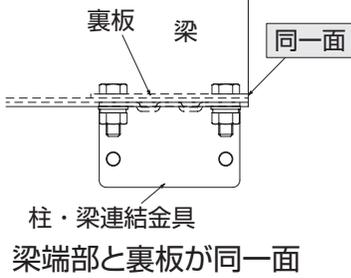
角柱(120角)の場合

角柱(130角)の場合

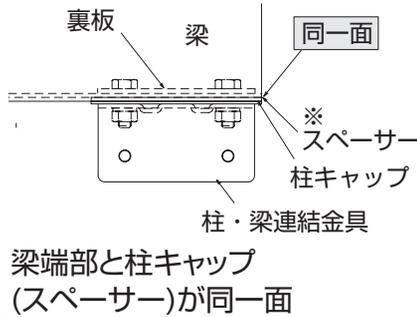
※梁見付けが280mmの場合、
スペーサーは必要ありません。



ポイント



ポイント



柱・梁連結金具取付用

-  六角ボルト (M10×30)
-  スプリングワッシャー
-  六角ナット

梁キャップ取付用

-  中トラスタッピンねじ2種 (φ4×25)

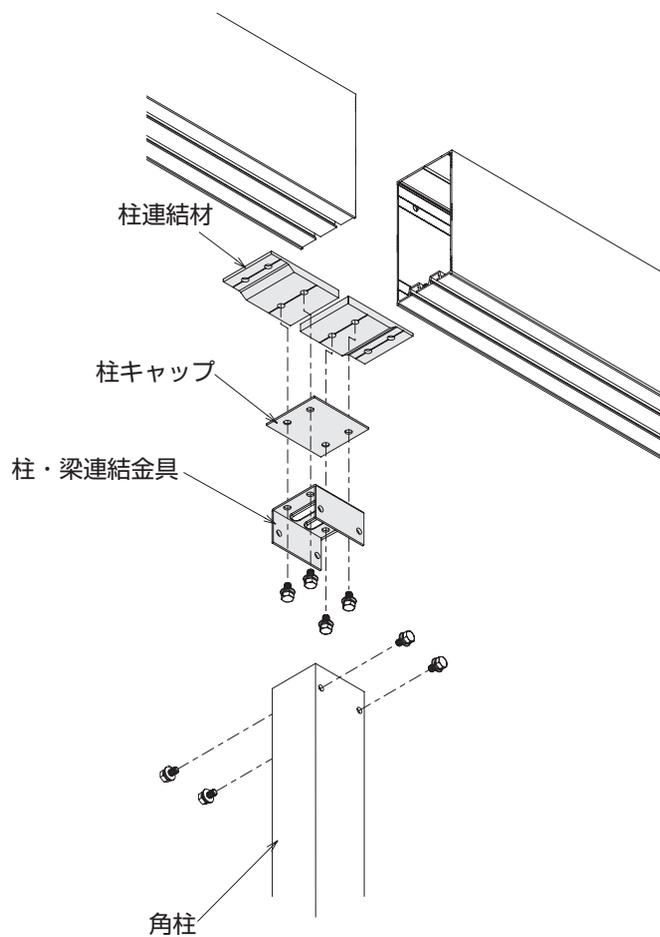
タイトフレーム取付用

-  トラスタッピンねじ (φ5×10)

柱・梁連結用

-  座金組込六角ボルト (M10×20)

⑤ 柱の取付(連棟柱)



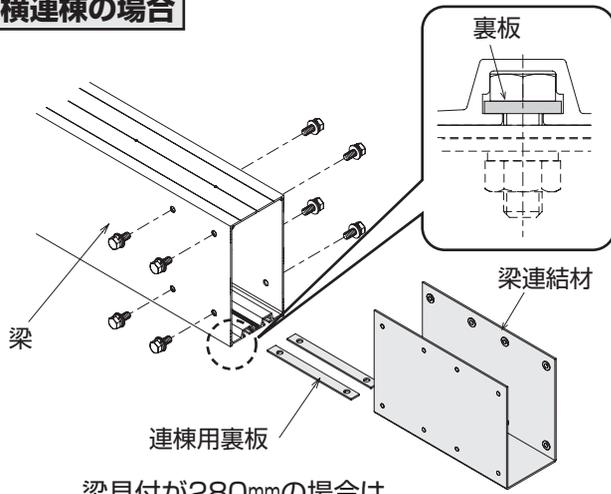
柱・梁連結用



座金組込六角ボルト
(M10×20)

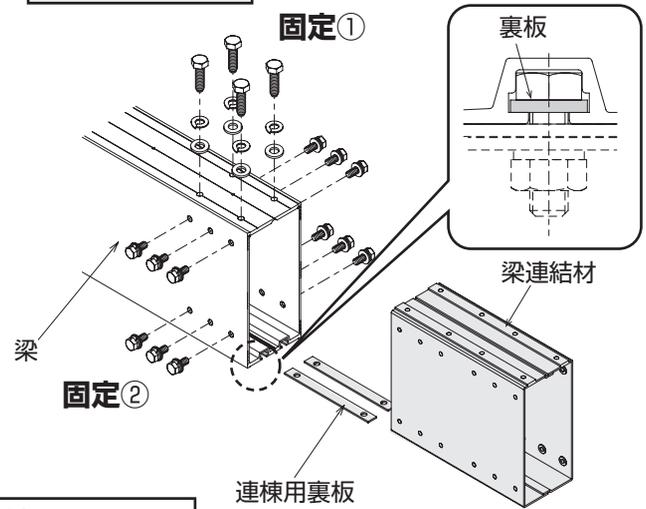
6 梁連結材の取付

横連棟の場合



梁見付が280mmの場合は、
取付用のボルト個数が異なります。

間口延長の場合

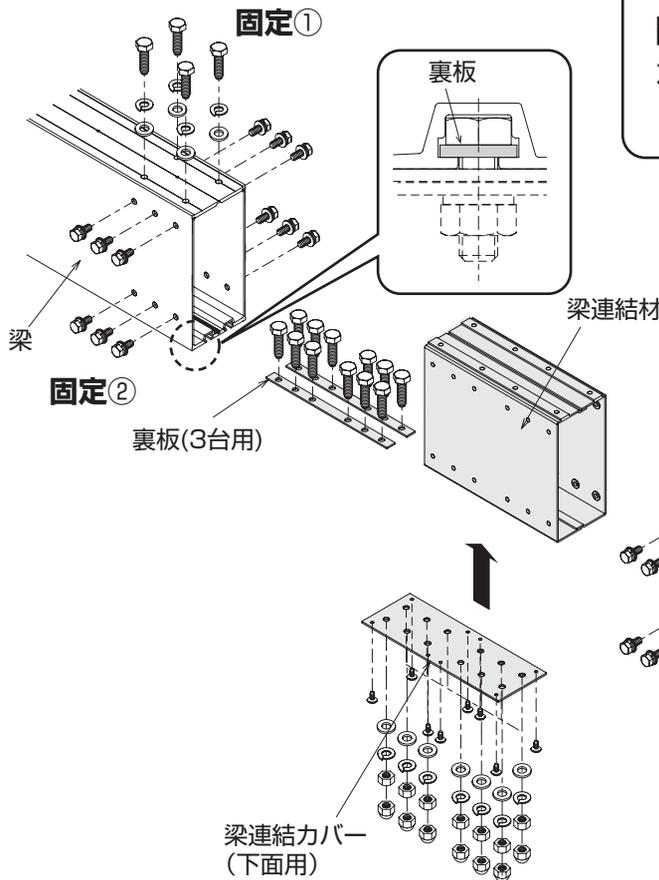


梁連結材取付用



座金組込六角ボルト
(M10×20)

3台用の場合 (連棟柱は必要ありません。)



梁連結カバー(下面用)はナットで固定した後、
現合でφ4.7の下穴を梁にあけ、トラスタッピン
ねじを取付けてください。

ポイント

間口延長・3台用の梁連結材の組立時は
ボルト固定の順番があります。

①上面のボルト→②側面のボルト

梁連結材(梁上部用)取付用
梁連結カバー(梁下部用)取付用



六角ボルト
(M10×30)



トラスタッピンねじ
(φ5×16)



ワッシャー



スプリング
ワッシャー



六角ナット

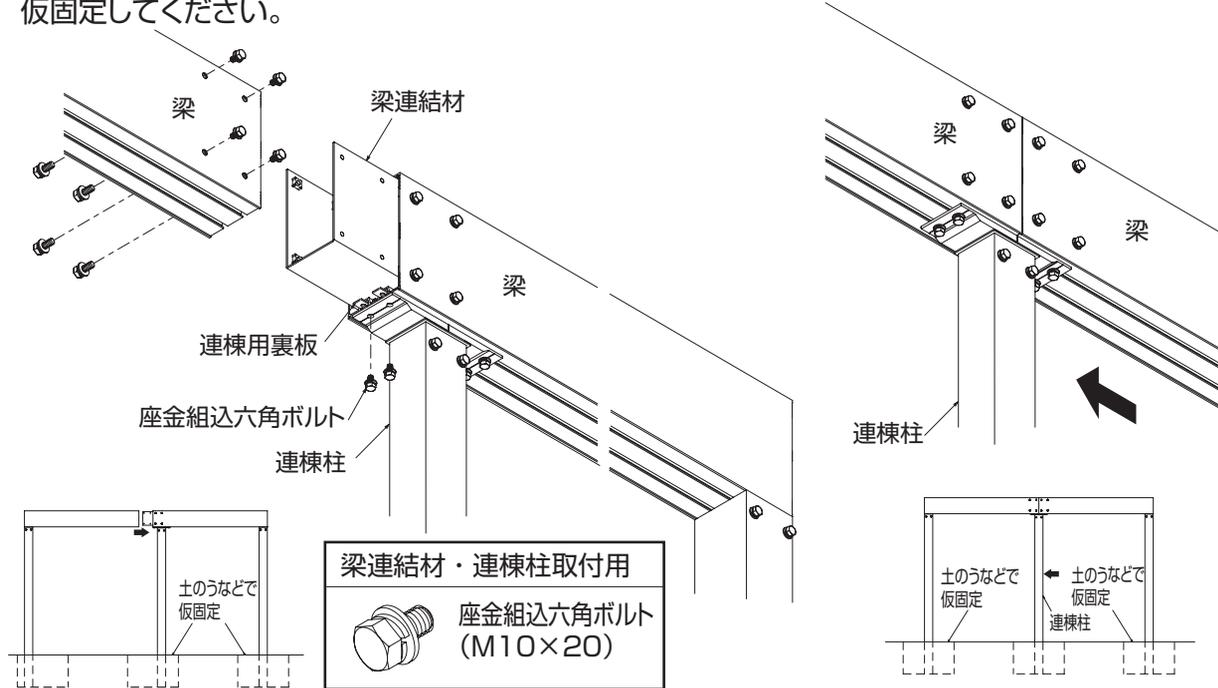


六角袋ナット

14 組立・施工

7 梁の連結

- ① 梁連結材を取付けた梁を連棟柱に取付けます。その後、門型に組立て、土のうなどで固定してください。
- ② 反対側の梁を梁連結材に入れ込んでボルトで仮固定してください。
- ③ 連結柱を固定していた土のうなどを一旦取り外し、連棟部分の梁を持ち上げながら連棟柱を横にスライドさせ梁の接続部と連棟柱の中心をあわせてください。

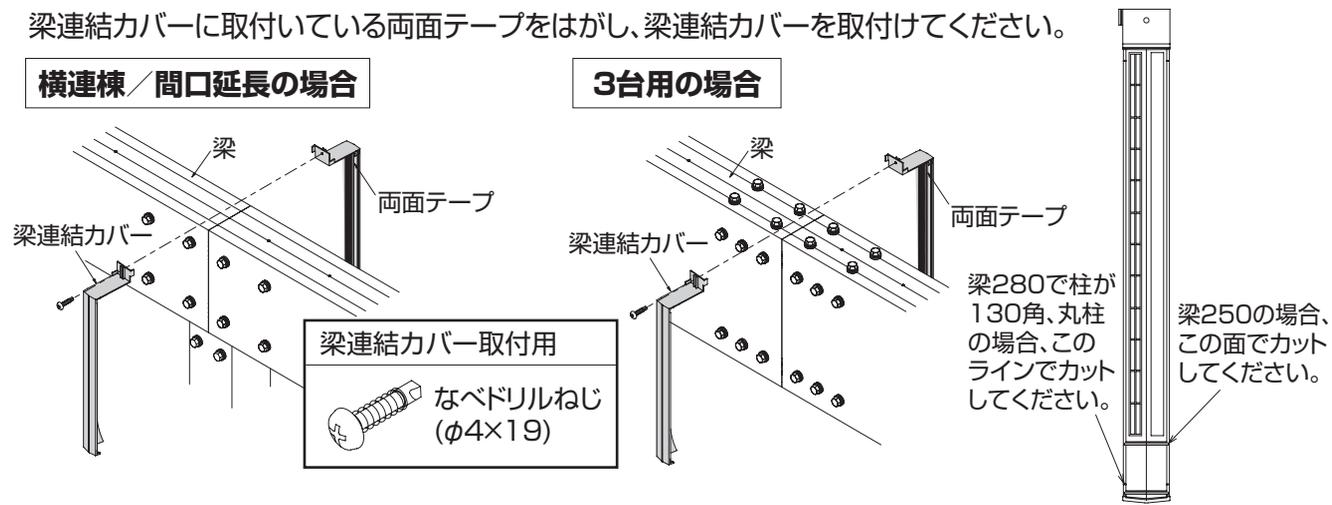


8 梁連結カバーの取付

梁連結カバーに取付いている両面テープをはがし、梁連結カバーを取付けてください。

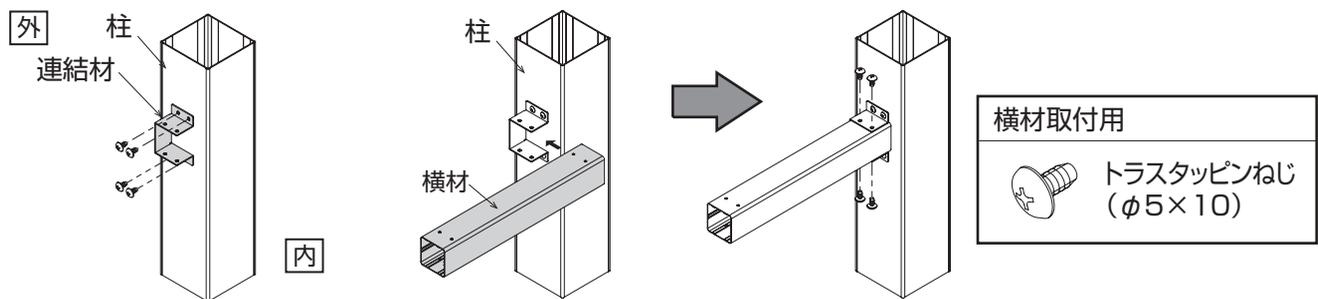
横連棟／間口延長の場合

3台用の場合

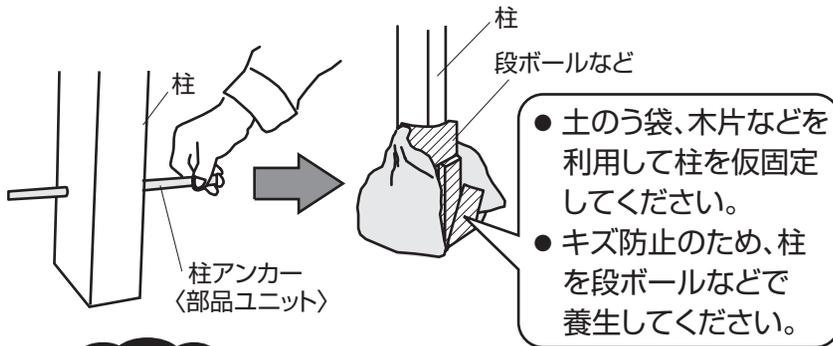


9 横材の取付

- ① 連結材を柱に取付けてください。
- ② 横材を連結材に取付けてください。



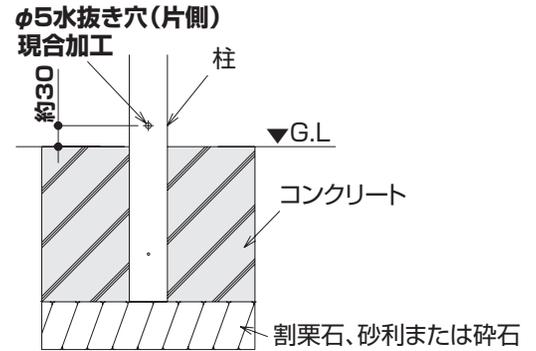
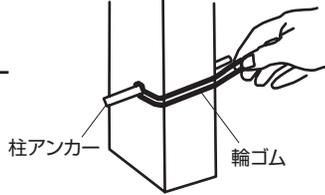
10 コンクリートの打込み



注意
折板・鼻隠しの取付けは、基礎コンクリートが確実に固まってから行ってください。基礎コンクリートは、4～7日の養生期間が必要です。

ポイント

柱アンカーの脱落防止
例：輪ゴムを柱アンカーにひっかける



お願い

- 基礎コンクリートには、塩素系の混和剤(急結剤など)や海砂を使用しないでください。柱の腐食の原因となります。
- 凍結破損防止のため、基礎部に割栗石、砂利または碎石を敷き、柱に水抜き穴をあけてください。

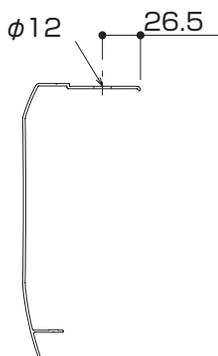
11 折板・鼻隠し(側面)の加工

表を参考に折板と鼻隠し(側面)に穴加工φ12を施してください。

お願い

- 柱移動をした場合は、穴位置を移動した柱にあわせて加工してください。
- サビの原因になりますので、折板から切粉を取り除いてください。
- 折板を重ねた状態で穴加工しないでください。

鼻隠し(側面)穴加工寸法



■折板・鼻隠し(側面)の加工位置

呼称奥行 L	折板長さ Lr	側面から見た柱本数	加工位置	
[52] 55 [60]	[5170] 5390 [5900]	2 ※1	折板	
			鼻隠し	
		3	折板	
			鼻隠し	
4	折板			
	鼻隠し			

【 】寸法はL52の場合、[]寸法はL60の場合

※1：側面から見た柱本数が2本の場合、折板同士が重なりあう長尺方向の中央部にルーフボルト取付用の穴加工(φ12)を施してください。

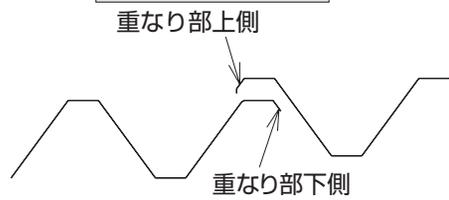
12 折板・鼻隠し(側面)の取付

①折板をのせ、鼻隠し(側面)を取付けてください。

▲ 注意

折板の取付けには向きがありますので確認してください。
逆向きに取付けると雨漏りの原因になります。

折板重なり部詳細

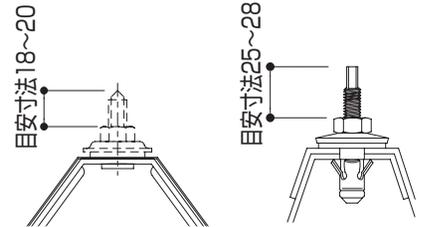
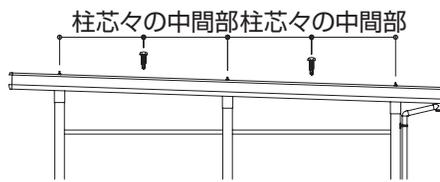
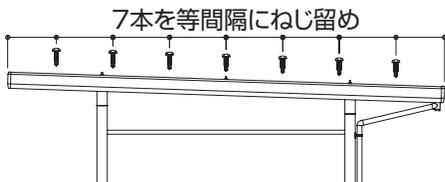


②折板取付ナットで固定し、ボルトキャップをたたき込んでください。

③鼻隠し(側面)と折板をねじ留めしてください。

■側面から見た柱本数：2本

■側面から見た柱本数：3、4本



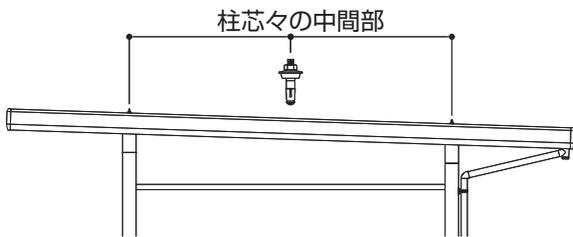
シーリング

鼻隠しねじ留め後、ねじ頭にシーリングを施してください。

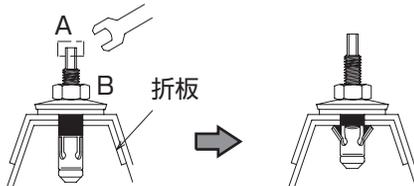
④側面から見た柱本数が2本の場合は、ルーフボルトを取付けてください。

●ルーフボルトの取付位置

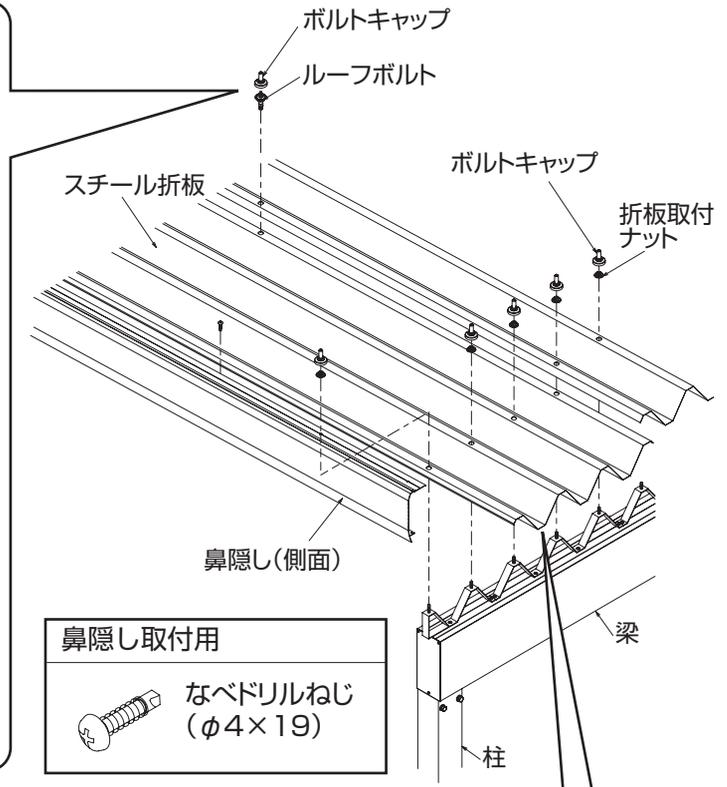
折板同士が重なりあう柱芯々の中間部にルーフボルトを取付けてください。



●ルーフボルトの取付方法

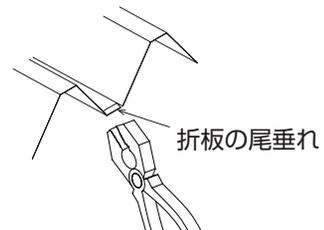


A部をスパナなどで固定しながらBボルトを締付けてください。



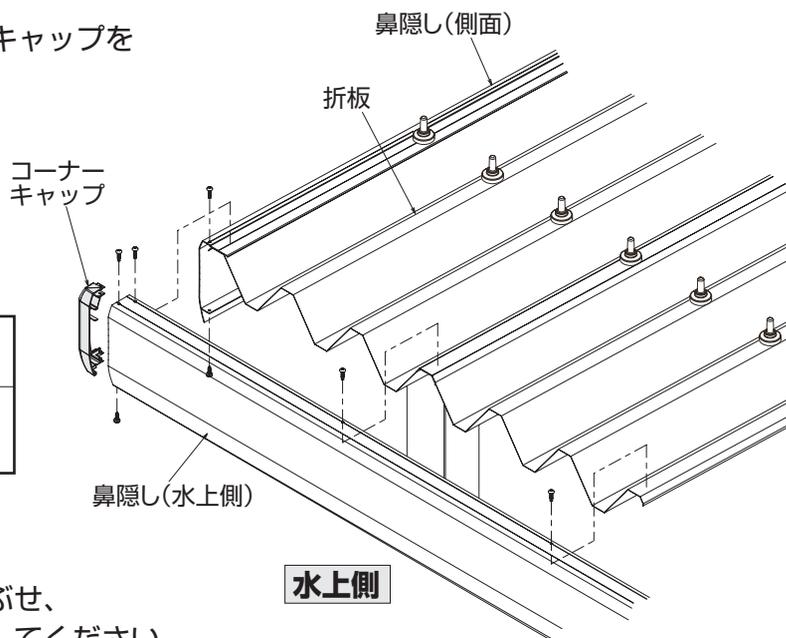
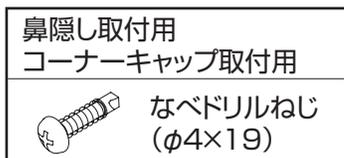
●屋根勾配が推奨値より緩くなった場合

軒先尾垂れを加工してください。
加工しないと、折板の下面に水がまわり込んでくるおそれがあります。

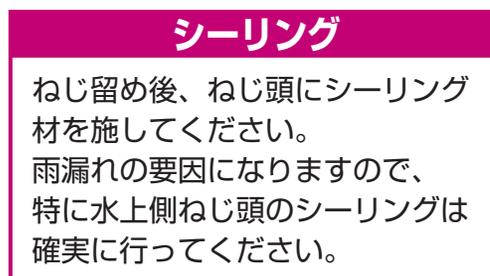
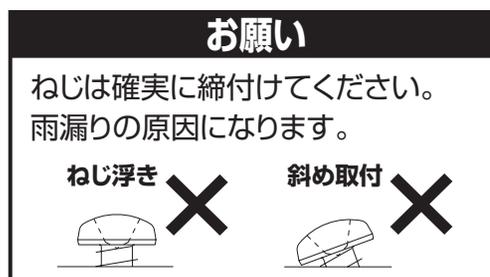
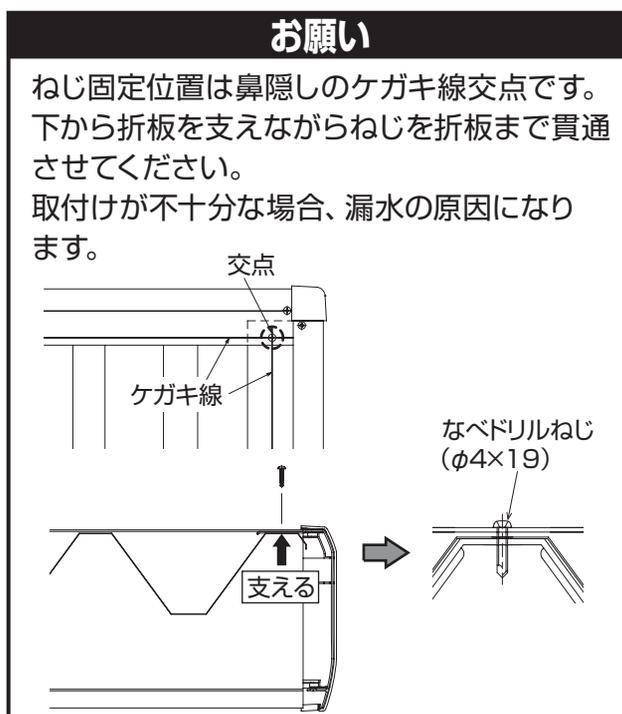


13 鼻隠し(水上側)の取付

- ① 鼻隠し(水上側)にコーナーキャップを取付けてください。



- ② 鼻隠し(水上側)を折板にかぶせ、鼻隠し(側面)をねじで連結してください。

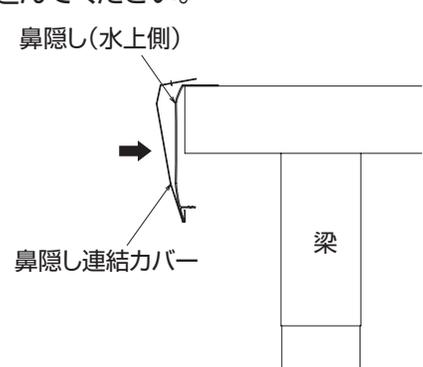


- ③ 鼻隠し(水上側)の穴にあわせ、現合で折板にねじ留めしてください。

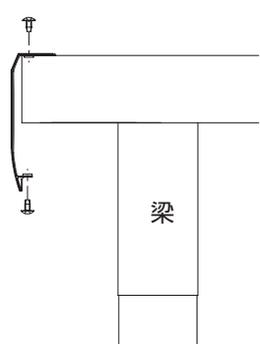
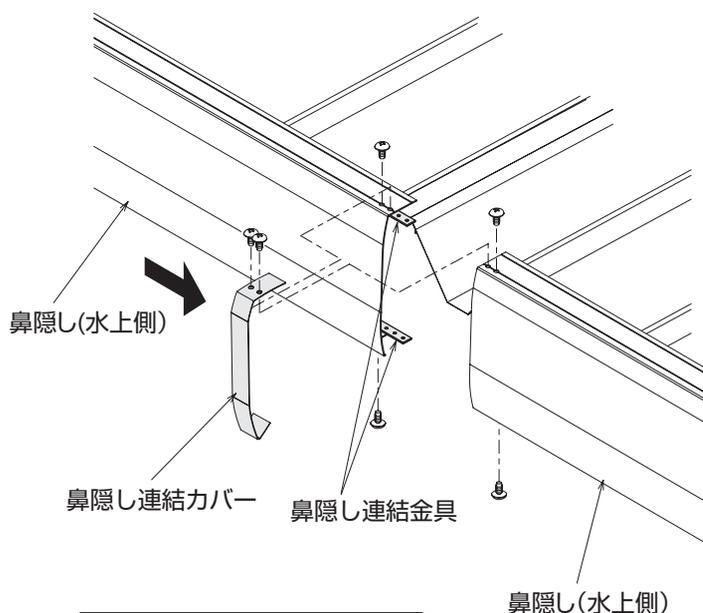
14 鼻隠し(水上側)の連結

- ① 鼻隠しを鼻隠し連結金具で連結してください。
- ② 鼻隠し連結カバーを取付けてください。

① 鼻隠し連結カバーを鼻隠しにはめ込んでください。



② 鼻隠し連結カバーをねじで固定してください。

鼻隠し連結金具取付用
鼻隠し連結カバー取付用



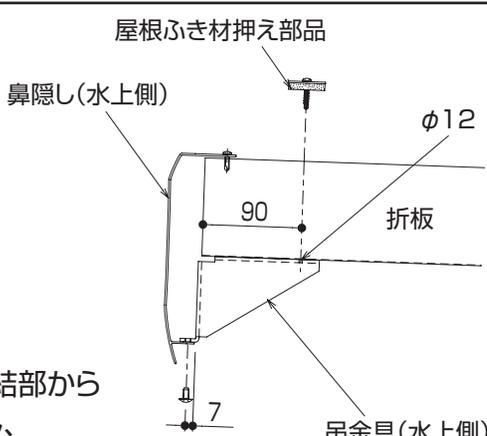
トラスタッピンねじ
($\phi 5 \times 10$)

シーリング

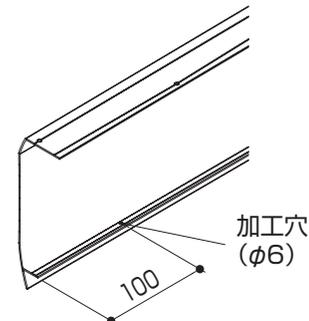
鼻隠し取付後、ねじ頭にシーリングを施してください。

- ③ 吊金具を取付けてください。

① 図を参考に、連結部から左右どちらかの折板の谷底に $\phi 12$ の穴加工を施してください。



② 折板の穴加工にあわせ、鼻隠し連結部から100mmの所に $\phi 6$ の穴加工を施し、吊金具をねじ留めしてください。



③ 吊金具を折板に固定してください。

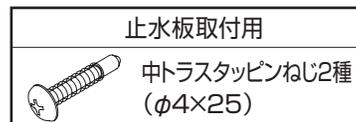
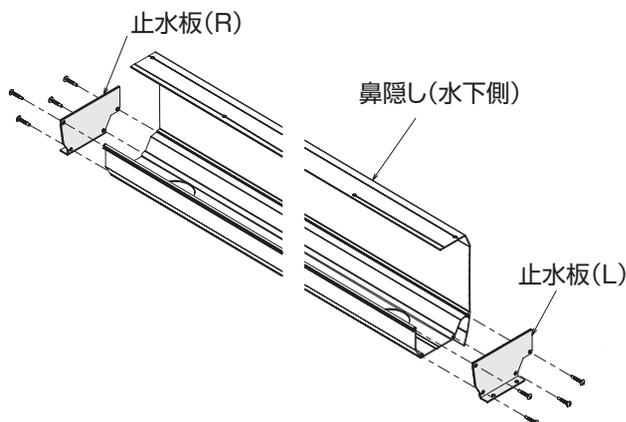
吊金具(水上側)取付用



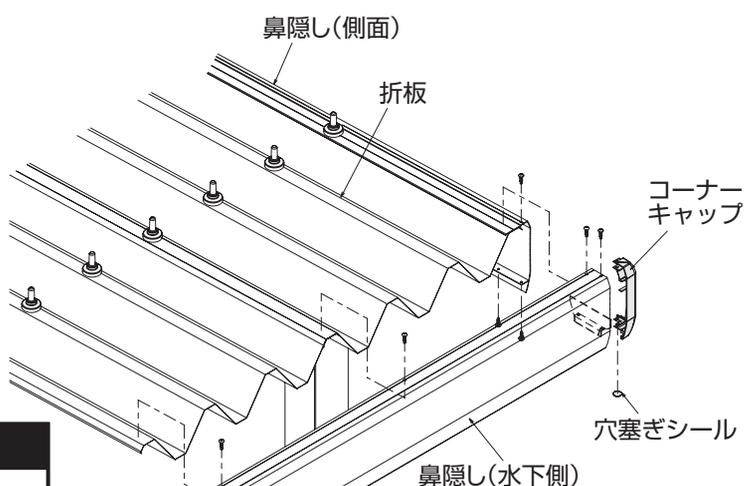
トラスタッピンねじ
($\phi 5 \times 10$)

15 鼻隠し(水下側)の取付

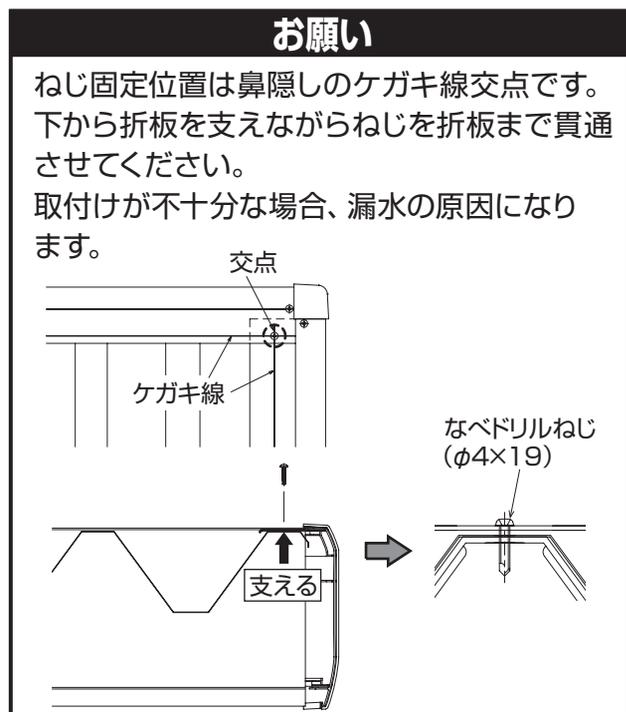
- ① 鼻隠し端部に止水板を取付けてください。
止水板の取付けには中トラスタッピンねじ2種を使用してください。



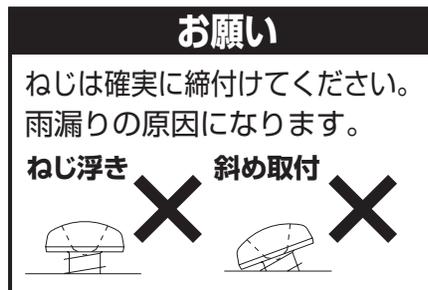
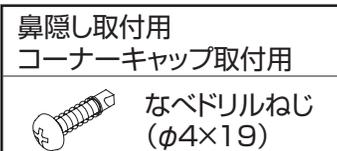
- ② 鼻隠し(水下側)にコーナーキャップを
ねじで取付けしてください。
コーナーキャップの捨て穴に穴塞ぎシール
を貼ってください。



- ③ 鼻隠し(水下側)を折板にかぶせ、
鼻隠し(側面)にねじで取付けしてください。



穴にあわせ現合で
折板にねじ留め



- ④ 鼻隠し(水下側)の穴にあわせ、現合で折板にねじ留めしてください。

シーリング

ねじ留め後、ねじ頭にシーリング材を施してください。
雨漏れの要因になりますので、特に水上側ねじ頭の
シーリングは確実に行ってください。

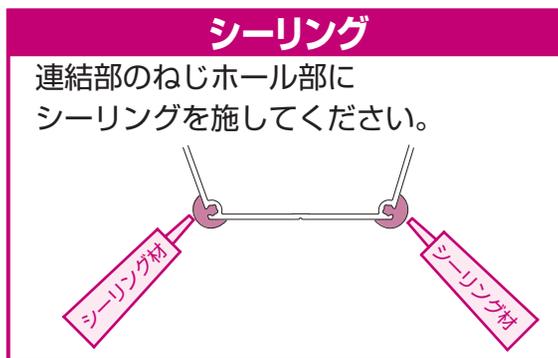
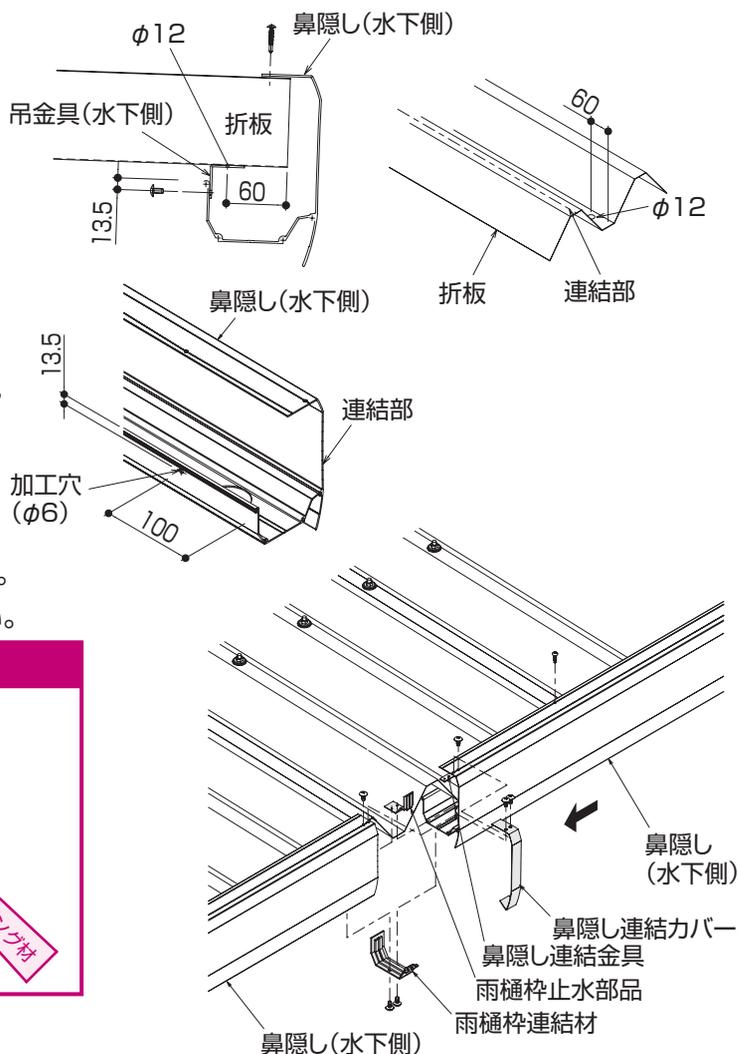
16 鼻隠し(水下側)の連結

① 図を参考に、連結部から左右どちらかの折板の谷底にφ12の穴加工を施してください。

② 折板の穴加工にあわせ、鼻隠し連結部から100mmの所にφ6の穴加工を施してください。

③ 吊金具(水下側)を鼻隠しに取付けてください。

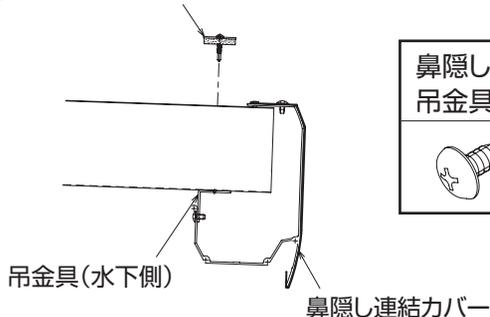
④ 鼻隠しを鼻隠し連結金具で連結してください。



⑤ 鼻隠し連結カバーを取付けてください。

⑥ 吊金具を折板に固定してください。

屋根ふき材押え部品



鼻隠し連結カバー取付用
吊金具(水下側)取付用

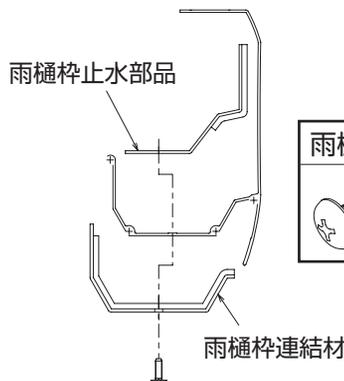
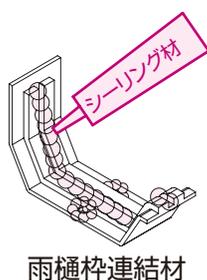
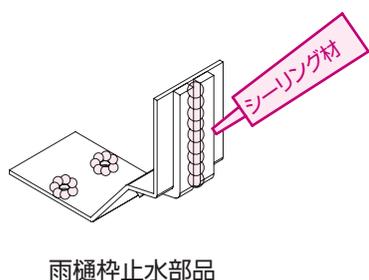


トラスタッピンねじ
(φ5×10)

シーリング

鼻隠し取付後、全ねじ頭に
シーリングを施してください。

⑦ 雨樋柵止水部品、雨樋柵連結材の溝部に、シーリング材を塗布し雨樋に取付けてください。

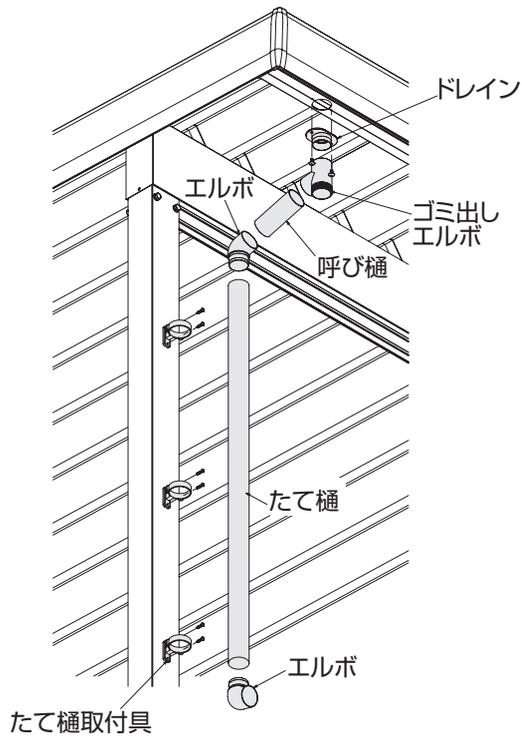


雨樋柵連結材取付用

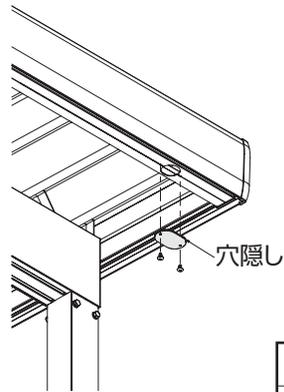


トラスタッピンねじ
(φ5×16)

■雨樋の取付

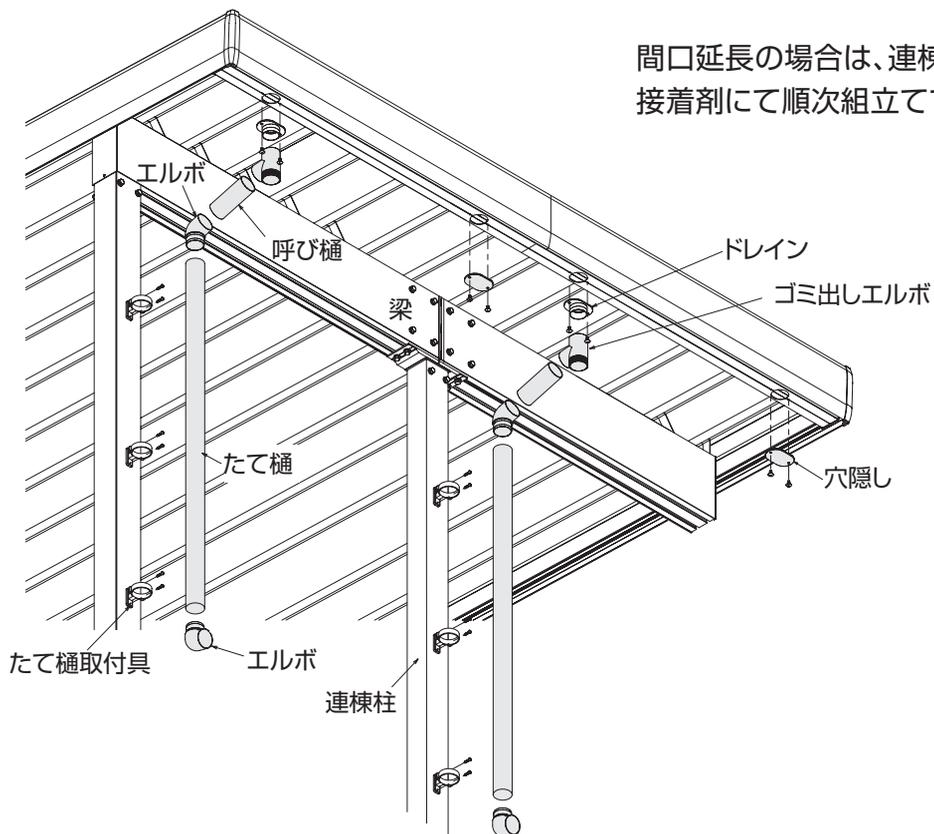


接着剤にて順次組立ててください。



ドレイン・穴隠し取付用	
	トラスタッピンねじ ($\phi 5 \times 10$)

たて樋取付具取付用	
	なべドリルねじ ($\phi 4 \times 16$)



間口延長の場合は、連棟柱にも接着剤にて順次組立ててください。

■同梱一覧

■柱

品名	柱
品番	—
GCD-(DS)A####	2

■柱

品名	柱
品番	—
GCD-(DS)A####-1	1

■柱

品名	柱
品番	—
GCD-(DS)A####-1	1

■連棟用柱

品名	柱
品番	—
GCD-(DS)AM24#-1	1

■連棟用梁(横連棟の場合)

品名	柱
品番	—
GCD-(DS)BM####	1

■連棟用梁(間口延長・3台用の場合)

品名	梁
品番	—
GCD-(DS)BT##E#	1

■鼻隠し(前・後)

姿 図			
品名	鼻隠し	鼻隠し	たて樋
品番	—	—	2K-38903
GCD-(DS)D##V-##	1	1	1
備考	(水上側)	(水下側)	L=3000

■鼻隠し(側面)

品名	鼻隠し
品番	—
GCD-(DS)C##V-##	2
備考	(側面)

■部品(角柱)

姿 図								
品名	柱アンカー	梁キャップ		柱・梁連結金具		裏板	柱キャップ	スペーサー
品番	K-11711	2K-36090	2K-36091	5K-11168	5K-11169	5K-11171	5K-11172	5K-11173
GCD-(DS)EMB-4V-##	4	4	—	4	—	8	—	—
GCD-(DS)EMB-6V-##	6	6	—	6	—	12	—	—
GCD-(DS)EMC-4V-##	4	—	4	—	4	8	4	—
GCD-(DS)EMC-6V-##	6	—	6	—	6	12	6	—
GCD-(DS)EMC-8V-##	8	—	8	—	8	16	8	—
GCD-(DS)EMB-4[H]XA-##	4	4	—	4[-]	-[4]	8	-[4]	-[4]
GCD-(DS)EMB-6[H]XA-##	6	6	—	6[-]	-[6]	12	-[6]	-[6]
GCD-(DS)EMC-4[H]XA-##	4	—	4	-[4]	4[-]	8	4[4]	—
GCD-(DS)EMC-6[H]XA-##	6	—	6	-[6]	6[-]	12	6[6]	—
GCD-(DS)EMC-8[H]XA-##	8	—	8	-[8]	8[-]	16	8[8]	—
備考	L=200mm	250用	280用	□120柱および □130柱(t=5.5)用	□130柱 (t=2.6、3.4)用	—	—	—

姿 図								
品名	梁連結カバ		吊金具		止水板		コーナーキャップ	ドレイン
品番	3K-30667	3K-31189	3K-18990	6K-13064	6K-12757	6K-12758	2K-39379	K-36979
GCD-(DS)EMB-4V-##	2	2	1	1	1	1	4	2
GCD-(DS)EMB-6V-##	3	3	1	1	1	1	4	2
GCD-(DS)EMC-4V-##	2	2	1	1	1	1	4	2
GCD-(DS)EMC-6V-##	3	3	1	1	1	1	4	2
GCD-(DS)EMC-8V-##	4	4	1	1	1	1	4	2
GCD-(DS)EMB-4[H]XA-##	2	2	1	1	1	1	4	2
GCD-(DS)EMB-6[H]XA-##	3	3	1	1	1	1	4	2
GCD-(DS)EMC-4[H]XA-##	2	2	1	1	1	1	4	2
GCD-(DS)EMC-6[H]XA-##	3	3	1	1	1	1	4	2
GCD-(DS)EMC-8[H]XA-##	4	4	1	1	1	1	4	2
備考	—	—	水上側	水下側	L	R	—	—

[]は、ハイルーフ柱H3000の場合

姿 図								
品 名	穴隠し	穴塞ぎシール	雨樋セット	ゴミ出しエルボ	鼻隠し 連結金具	鼻隠し 連結力バー	雨樋枠連結材	雨樋枠止水部品
品 番	K-36980	K-41844	EA-F1	2K-38866	3K-18989	6K-12759	6K-12760	6K-13069
GCD-(DS)EMB-4V-##	2	2	2	2	3	2	1	1
GCD-(DS)EMB-6V-##	2	2	2	2	3	2	1	1
GCD-(DS)EMC-4V-##	2	2	2	2	3	2	1	1
GCD-(DS)EMC-6V-##	2	2	2	2	3	2	1	1
GCD-(DS)EMC-8V-##	2	2	2	2	3	2	1	1
GCD-(DS)EMB-4[H]XA-##	2	2	2	2	3	2	1	1
GCD-(DS)EMB-6[H]XA-##	2	2	2	2	3	2	1	1
GCD-(DS)EMC-4[H]XA-##	2	2	2	2	3	2	1	1
GCD-(DS)EMC-6[H]XA-##	2	2	2	2	3	2	1	1
GCD-(DS)EMC-8[H]XA-##	2	2	2	2	3	2	1	1
備 考	—	φ10	—	—	—	—	—	—

姿 図								
品 名	屋根ふき材 押え部品	座金組込六角ボルト (M10×20)	六角ボルト (M10×30)	六角ナット (M10用)	スプリングワッシャー (M10用)	トラスタッピンねじ (φ5×10)	トラスタッピンねじ (φ5×16)	なべドリルねじ (φ4×19)
品 番	3K-14421	3K-18992	SBH-M10030	N-M10	SW-10	ET-5010	ET-5016	DN-4019B-SC
GCD-(DS)EMB-4V-##	2	48	16	16	16	22	2	2
GCD-(DS)EMB-6V-##	2	72	24	24	24	22	2	3
GCD-(DS)EMC-4V-##	2	64	16	16	16	22	2	2
GCD-(DS)EMC-6V-##	2	96	24	24	24	22	2	3
GCD-(DS)EMC-8V-##	2	128	32	32	32	22	2	4
GCD-(DS)EMB-4[H]XA-##	2	48	16	16	16	22	2	2
GCD-(DS)EMB-6[H]XA-##	2	72	24	24	24	22	2	3
GCD-(DS)EMC-4[H]XA-##	2	64	16	16	16	22	2	2
GCD-(DS)EMC-6[H]XA-##	2	96	24	24	24	22	2	3
GCD-(DS)EMC-8[H]XA-##	2	128	32	32	32	22	2	4
備 考	—	柱・梁連結材 取付用	柱・梁連結金具 取付用	柱・梁連結金具 取付用	柱・梁連結金具 取付用	その他	雨樋枠連結材 取付用	梁連結力バー 固定用

姿 図			—
品 名	中トラスタッピンねじ2種 (φ4×25)	なべドリルねじ (φ4×19) ※	組立・施工 説明書
品 番	BM-4025GD8	DN-4019B-SC	—
GCD-(DS)EMB-4V-##	20	72	1
GCD-(DS)EMB-6V-##	26	62	1
GCD-(DS)EMC-4V-##	20	72	1
GCD-(DS)EMC-6V-##	26	62	1
GCD-(DS)EMC-8V-##	32	64	1
GCD-(DS)EMB-4[H]XA-##	20	72	1
GCD-(DS)EMB-6[H]XA-##	26	62	1
GCD-(DS)EMC-4[H]XA-##	20	72	1
GCD-(DS)EMC-6[H]XA-##	26	62	1
GCD-(DS)EMC-8[H]XA-##	32	64	1
備 考	梁キャップ・止水板 取付用	その他	—

※ 本体サイズによっては余ります。
[]は、ハイルーフ柱3000(一部セミハイルーフ柱H2500を含む)の場合

24 同梱一覧

■梁連結部品(横連棟の場合)

姿 図		
品 名	梁連結材	
品 番	5K-11176	5K-11177
GCD-(DS)ENB-2	2	—
GCD-(DS)ENB-3	3	—
GCD-(DS)ENC-2	—	2
GCD-(DS)ENC-3	—	3
備 考	250用	280用

■梁連結部品(間口延長・3台用の場合)

姿 図						
品 名	裏板(3台用)	梁連結金具	梁連結カバー(下面用)	六角ボルト(M10×30)	スプリングワッシャー(M10用)	ワッシャー(M10用)
品 番	5K-11261	5K-11181	5K-11182	SBH-M10030	SW-10	W-10
GCD-(DS)ET-1	—	1	—	8	8	8
GCD-(DS)ET-2	4	2	2	16	16	16
備 考	—	—	—	梁連結材(梁上部用)取付用		

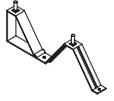
姿 図						
品 名	六角ボルト(M10×30)	六角ナット(M10用)	スプリングワッシャー(M10用)	ワッシャー(M10用)	六角袋ナット	トラスタッピングねじ(φ5×16)
品 番	SBH-M10030	N-M10	SW-10	W-10	FN-10	ET-5016
GCD-(DS)ET-1	—	—	—	—	—	—
GCD-(DS)ET-2	24	24	24	24	24	16
備 考	梁連結カバー(梁下部用)取付用					

間口延長の場合、部品が余ります。

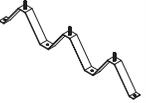
■連棟用柱部品(角柱標準)

姿 図							
品 名	柱アンカー	連棟用裏板	柱連結材	柱キャップ	柱・梁連結金具		座金組込六角ボルト(M10×20)
品 番	K-11711	4K-12568	5K-11180	5K-11172	5K-11168	5K-11169	3K-18992
GCD-(DS)ELA-2	2	4	4	2	—	2	24
GCD-(DS)ELA-3	3	6	6	3	—	3	36
GCD-(DS)ELB-2	2	4	4	2	2	—	24
GCD-(DS)ELB-3	3	6	6	3	3	—	36
備 考	—	—	—	—	□120柱および □130柱(t=5.5)用	□130柱 (t=2.6、3.4)用	柱・梁連結用

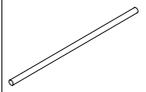
■タイトフレーム

姿 図							
品 名	タイトフレーム	タイトフレーム	折板取付ナット	ルーフボルト	ボルトキャップ		トラスタッピンねじ (φ5×10)
品 番	4K-19023	4K-19024	4K-19025	5K-10043	2K-35365		ET-5010
GCD-(DS)F18-4	4	4	20	2	20	2	24
GCD-(DS)F18-6N	6	6	30	—	30	—	36
GCD-(DS)F18-8N	8	8	40	—	40	—	48
GCD-(DS)F30-4	4	8	32	4	32	4	40
GCD-(DS)F30-6N	6	12	48	—	48	—	60
GCD-(DS)F48-4	4	14	50	7	50	7	64
GCD-(DS)F48-6N	6	21	75	—	75	—	96
備 考	端部	中間部	—	—	タイトフレーム用	ルーフボルト用	タイトフレーム取付用

■横連棟用タイトフレーム

姿 図						
品 名	タイトフレーム	折板取付ナット	ルーフボルト	ボルトキャップ	トラスタッピンねじ (φ5×10)	
品 番	4K-19024	4K-19025	5K-10043	2K-35365	ET-5010	
GCD-(DS)FM48-4	16	48	8	48	8	64
GCD-(DS)FM48-6N	24	72	—	72	—	96
GCD-(DS)FM55-4	18	54	9	54	9	72
GCD-(DS)FM55-6N	27	81	—	81	—	108
GCD-(DS)FM60-4	20	60	10	60	10	80
GCD-(DS)FM60-6N	30	90	—	90	—	120
GCD-(DS)FM60-8N	40	120	—	120	—	160
備 考	中間部	—	—	タイトフレーム用	ルーフボルト用	タイトフレーム取付用

■たて樋

姿 図	
品 名	たて樋(L寸法)
品 番	2K-38903
GCD-(DS)KT13N	1(1300)
GCD-(DS)KT30N	1(3000)
備 考	—

■部品(横材取付用)

姿 図		
品 名	横材ブラケット	トラスタッピンねじ (φ5×10)
品 番	6K-17201	ET-5010
GCD-(DS)HB02-VA	2	16
GCD-(DS)HB04-VA	4	32
GCD-(DS)HB08-VA	8	64
GCD-(DS)HB12-VA	12	96
備 考	—	横材取付用

<MEMO>

A series of horizontal dashed lines for writing a memo.

